



根羽村では、村と森林組合が一体となって山を守ってきた。村も子育て支援や若者定住支援策などに取り組み、林業で働く人の環境整備を図り、後継者の確保・育成に努めている

### 巻頭特集 根羽村森林組合

# 豊かな森林資源を生かして村を活性化

根羽村は2020年の東京オリンピック・パラリンピックの選手村に建設される交流施設「ビレッジプラザ」に特産のスギを提供する。「根羽スギ」は芯材が美しい赤みを帯びており、目の通った優れた特性を持つ。そんな良質な地域材の普及を図り、林業立村を掲げる村を訪ねた。

自ら水をつくれ」の理念のもと、大正3年に矢作川の源流地である根羽村の山林427ヘクタールを、水源涵養のために取得した。これが交流のきっかけとなって「流域はひとつ、運命共同体」を合い言葉に、流域連携による水質保全や河川整備、森林整備などが行われてきた。

側と供給する側との情報がまったく行き来してなかったことに気づかされたという。そこで、家を建てる建築業者や工務店、設計事務所と森林組合の関係者が集まり、情報を共有した。



木材のカスケード利用の一環として制作された「木のおもちゃ」。写真中央の「スパイラルタワー」は上部から玉の転がり降りてくる動きが楽しく、子どもたちに大人気



根羽スギを使ったセルフビルド物置「根羽物置」。スギ板を柱の間に落とし込む外壁構造のため、素人でも半日くらいで簡単に組み立てができる

昭和35年の木材の輸入自由化以後、木材価格は低迷し、国内の林業は次第に縮小していく。根羽村においても、かつて村内に7軒あった製材工場の閉鎖が相次ぎ、平成7年には最後に残った1軒も閉めることになった。

「村から製材工場がなくなれば、根羽の林業は終わってしまうという危機感のなかで、前村長が決断を下し、その製材工場を村が買い取り、森林組合が運営を始めます。根羽の林業にとって、大きな転機となりました」と大久保村長は振り返る。

### 地域材の利用拡大と森林環境の保全

トータル林業の推進に伴い、確かな品質の木材を、安定して供給できる体制が確立していった。平成13年には「根羽スギ」が、翌年には「根羽ヒノキ」が、信州木材認証製品として認められる。平成24年には、森林組合の製材工場がJASの認定を受けた。



大久保憲一 村長

根羽村森林組合長も兼ねており、村民と行政が一体となって持続可能な森林づくり、村づくりに努めている。「雇用創出・後継者確保の面でも、トータル林業の取り組みは実を結びつつあります。森林組合にもターン就職の若い世代が増えてきました」と笑顔を見せる

「さらに昨年、FMC認証とCOC認証の、2つの森林認証を取得しました。根羽の木材は健全な森林で生産され、適正に加工・販売されている。要するに、第三者機関から安心安全な材料であると認めてもらえたのです」と大久保村長。しかし、地域材の利用がなかなか広がらない現状がある。価格競争になると輸入材が優位に立つてしまふ。森林組合では、一定の条件を満たす住宅建築に際して、根羽スギの柱50本を無料で提供する事業などを展開し、地域材の利用促進を図ってきた。今後、地域材を使うメリットを理解してもらえよう努めていきたいという。



- 1.平成7年、閉鎖した民間の製材所を村が購入。段階的に加工機械類を整備して、製材の生産性を高めてきた
- 2.伐り出されてきた丸太は、信州木材認証製品「根羽スギ」「根羽ヒノキ」として製材・人工乾燥・加工が行われる
- 3.根羽村森林組合では高性能林業機械を導入し、低コスト作業の実現と、適正な森林管理を行っている

1 2 3

### 独自の林業哲学と矢作川流域の連携

「全国でもまず例がないことです。根羽では全村民が山を持っています。全員が森林所有者なんです」と開口一番、大久保憲二村長はそう語る。

村の92%を山林が占める根羽村。年間の降水量が多く、スギやヒノキの生育に適した地域で、古くから林業が盛んだった。明治に入り、村は村有林を分収林・貸付林として、無償で村民1戸あたり5.5ヘクタールを貸し付けた。村民全員が山持ちとなり、林業に関する意思統一や理解が得られやすい環境がここできあがる。

大正11年には約1300ヘクタールの村有林を、国との間で「官行造林契約」を結んだ。村が土地を提供して、植林や管理は国が担い、伐採時の収益を分配する契約で、伐採時期を迎えた昭和32年以降、村は大いに潤った。

「村の人たちは、まとまったお金があるときには、自分の山の木を伐れば、それなりのお金になったのです。こうした恩恵を受けてきたことから、村の人たちのなかで、山づくりの大切さが受け継がれてきました」

大久保村長は「親が植え、子が育て、孫が伐る」という根羽村の林業哲学が生まれた経緯を話し、「加えて、根羽の林業を支えてきたものに流域連携があります」と続ける。

愛知県安城市の利水組合「明治用水土地改良区」は「水を使うものは

## 根羽村森林組合

下伊那郡根羽村田島407-10  
TEL 0265-49-2120  
http://nebaforest.net/